

秋田自動車道4車線化へ山内～湯田間15年ぶり整備前進



自由民主党公認
つるた有司

秋田自動車道4車線化の経済効果に期待

横手市に自動車関連企業が集積しつつある現状を踏まえ、年明けの1月25日、官邸と国交省を訪問し、秋田自動車道横手1～3北上JCT間を重要な物流ルートと位置づけ、佐竹知事、高橋市長とともに官房長官と石井国交大臣に4車線化を要望。

3月8日には山内トンネルを含む一部7.7キロが候補箇所と発表された。今後もさらなる延伸に向け、力を入れて参りたい。

鶴田有司

全身で前進 スピード5つの実現

- 1 秋田自動車道4車線化の促進**
災害対策や産業振興の必須条件。物流の安定確保。湯田、北上間も強力に推進
- 2 災害に強いまちづくり**
過去の教訓から事前防災の強化。徹底
- 3 農業産出額2000億円達成へ**
六次産業化、複合化の促進で2000億円UP
- 4 横手市大規模体育館の建設推進**
文化やスポーツ振興、また災害時にも対応
- 5 健康寿命日本一への挑戦**
全国男性46位、女性33位からの脱却



つるた有司事務所 TEL: 0113-0031 横手市湯田4-2-24ちま5YMオフィス2階(旧よなや本部) TEL・FAX (0182) 36-3355

プロフィール

【略歴】
昭和27年 横手市生まれ、明照保育園・横手南小・横手第一中卒業
昭和46年 県立横手高等学校卒業
昭和50年 明治大学経営学部卒業
平成2年 横手青年会議所理事長
平成5年～9年 横手市議会議員
平成9年～ 秋田県議会議員
平成29年～ 第66代県議会議長

【現在の役職】
保護司
(一財)横手市体育協会会長
(公財)秋田県体育協会副会長
横手市民芸術連盟事務局長
横手マンドリンクラブ会長
横手川漁業協同組合組合長



赤いほりが目印です！
現役子育て世代 37歳
1981年横手市大森町生まれ。高校卒業後横手を離れ、県外や海外での生活を経験。金融機関等での勤務を経て、2016年に横手に帰郷。留学代理店経営。二児(1歳・0歳)の子育てに奮闘中！

世代交代。政治に若い力を！ 私たちの子供や孫たちが誇れる秋田へ 6つの挑戦と約束

- 世代交代** これから街を引っ張っていくのはこれからの若い世代です。先輩方から学びながらも新しいことに挑戦し成長していく若者にチャンスください。
- 後盾のない挑戦** 組織やしがらみの中では信念を貫くことが難しいこともあります。一市民としての意見を持ち続け、「ブレない政治」を信条に歩んでいきます。
- 福祉の充実** これまでの街を支えて来た年配の方々への保障はもちろん、若い世代まで希望が持てる充実した社会保障を現役で子育てをする立場から訴えます。
- 人口減少に立ち向かう** 思い出の学校や場所が無くなっていく寂しさを次の世代には味わせたくない。秋田が抱える一番の問題点である人口減少に全力で取り組みます。
- 海外への発信** 海外には今地方に必要な「ヒト、モノ、カネ」といった資源が眠っています。自身の海外経験を活かし販路開拓や観光誘致で経済に活力をもたらします。
- 街頭に立ち続ける** 選挙の時にだけ活動する政治家にならず、自分の想いを訴えいつでも顔の見える存在であり続けるためにこれからも街頭に立ち続けます。

現職県議の平均60.4歳。60～70代議員が63%を占める現状を変えたい

いつも同じ顔ぶれの議員が並び、新人候補者数も投票率も最低を更新し続ける現在の閉鎖的な政治に私たちの未来を任せっきりでよいのでしょうか。逆境の中にある秋田県にこそ、もっと挑戦と改革が必要です。これまでに築かれた良いところは引き継ぎながらも、マンネリや馴れ合いなど、変えるべきところは勇気をもってしっかり変えていくべきです。若さと行動力で市民の目線から県政に切り込んでいく挑戦者を応援してください！

ホームページ / **宮川拓也** 検索
takuyamiyakawa.blogspot.com
@tkymykw 宮川拓也



みやかわ たくや
宮川拓也

まっとうな政治。
立憲民主党
公認候補

小原正晃プロフィール
横手市生まれ、横手西中学校、大曲高校、東京造形大学美術学部卒業。秋田ふるさと村、道の駅十文字の社員を経て、34歳で秋田県議会議員に初当選し2期務める。3人の子育て真っ最中(高校生1人、小学生2人)、3世代8人家族で暮らし、介護の現場も経験。

**アイデアいっぱい！
働き盛り！42歳**

ともに、秋田で生きていく。普通の人が豊かになる社会を。

- 子どもと高齢者が笑顔でいられる社会は、みんなが安心して元気に暮らせる社会だと思う。
- みんなが安心して暮らせる秋田**
- 1 イービス・アショア新居配備に絶対反対！
 - 2 リフォーム助成を拡充し、再度使える制度に！
 - 3 リノベーションによる街づくりを！
 - 4 医療・介護の負担軽減を！
 - 5 認知症対策と家族へのサポートの強化を！
 - 6 看護師・介護士・保育士への支援強化を！
 - 7 学校給食の無償化を！
 - 8 防災対策・インフラ整備で災害に強い県土を！
- みんなが元気に暮らせる秋田**
- 1 横手駅前にある県立衛生看護学院の大学化を！
 - 2 秋田ふるさと村をサービスエリアとしての利用プラスを！
 - 3 サッカースタジアムの整備を！
 - 4 外国人労働者の前に、女性や高齢者などを活かす仕組みづくりを！
 - 5 人工知能やIoTなどの活用支援で人手不足の解消を！
 - 6 戸別所得補償の復活と価格保障で農業再生を！
 - 7 大規模化だけでなく小規模農家への優遇支援を！
 - 8 行政支援を充実させ、地域のお祭り、伝統文化、スポーツ、アートの街づくりを！



小原まさひろ

柴田まさとし 6つの目標

- 1 企業誘致などの若者の雇用確保**
市町村との連携を図り、若者の県外への流出を防ぐべく、雇用の場を確保するため全力でサポートいたします。
- 2 介護保険の充実と福祉基盤の整備**
超高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の経験と知恵を活かした活動の促進と暮らしやすい環境づくりを目指します。
- 3 学力日本一を活かした人材育成**
将来の秋田を支え、未来を果敢に切り拓く気概に満ちた人材の育成に努めます。
- 4 農業所得向上と安定の実現**
自立する農業を目指すため、地域の特性を活かした生産体制を確立し、販路拡大・マーケティングなどの施策を引き出すよう努力いたします。
- 5 農林商工業の人手不足の解消**
今や社会問題となっており人手不足の解消は、人口減少が進む秋田県にとっても急務です。県外に流出する「社会減」を大幅に減らす目標値を設定し進めてまいります。また、各業種の働きやすい環境づくりの構築に対して全力でサポートします。
- 6 豪雨や豪雪災害に強い地域づくり**
各地域で起きている豪雨での災害の復旧工事に全力で取り組みます。さらに、豪雨豪雪などの自然災害に強い地域づくりに全力で取り組んでいきます。

いつでも現場主義！



自由民主党公認
しばた
柴田まさとし

秋田県議会議員一般選挙
(横手市選挙区)

選挙公報

平成31年4月7日執行
秋田県選挙管理委員会

あなたの1票で 横手から県政を変えよう

市議会議員
鈴木カツオ

市議会議員
立身万千子

日本共産党が 横手 2議席になれば 秋田 お願いに出来る実現力アップ 声を届ける発言力が2倍に 消費税10%ストップ、 憲法9条を守る確かな力に

みなさんと力をあわせ実現します
高すぎる国保税の引き下げへ
全国知事会要望の1兆円の公費投入で、サラリーマン加入の協会けんぽ並みに、高卒までの医療費無料化へ
幼稚園・学校にエアコン設置、学校給食を無料に。
住宅リフォーム助成の拡充を
中小企業への支援を強化し、正規雇用の拡大、給与アップを。
県独自の種子条例制定へ
小規模家族経営、コメ・果樹農業支援、価格保障、所得補償の制度化を。
95%のJA組合長「話し合い」(農林水産省)アンケート 安倍内閣の転換で農業に希望を。



4年前はあと一歩でした。この間、安倍政権の暴走を支える自民・公明多数の県議会のもと、くらしも農業もますます大変ななっています。県民の切実な願い、女性の思いを県政に届けたい！市民と野党の共闘を進めたい！「こんどこそ！私、我妻けい子を県議会に送り出してください。心からお願いいたします。」



日本共産党 わがつま 我妻けい子

プロフィール ●1954年横手市生まれ。横手高校・早稲田大学法学部卒。畑商店経営、横手市国保運営協議員。衆院選、県議選立候補。現在：党雄平地区委員長、同県政対策責任者、党県委員
我妻けい子 選挙事務所 横手市中央町6-23 33-6527 FAX 33-6526

「さよなら安倍政治」へ「市民と野党」の共闘すすめる日本共産党・我妻けい子を県議会に送って下さい

経験を活かして魅力ある秋田へ

農業問題・子育て支援は自分のテーマでもあります

もっと豊かに、暮らしやすく。農業県あきたの更なる振興のために働きます。

安全・安心100点
1 県民誰もが安全・安心を実感できる生活環境を実現
2 イージス・アショアに関する事
3 高齢者に対する交通安全対策

4 高速交通体系の整備
1 東北中央自動車道の早期建設
2 秋田新幹線の横手延伸の実現
3 国道・県道の交通ネットワークの整備
4 高速交通体系による岩手県、山形県との連携の促進

郷土を磨く 4つの基本政策
1 農業・商工業の振興
1 集落営農体制の構築
2 周年農業、冬期農業の推進
3 基幹作物である稲作を大切にしながら、畜産、青果物、花卉などの複合経営への確立
4 地産地消の推進
5 企業誘致と雇用対策の促進
6 農業・商工業の後継者及びリーダーの育成
7 TPP、日欧EPAへの対応



つちや しょうえつ 勝悦

秋田県議会議員一般選挙

投票日 4月7日

投票時間：午前7時～午後8時

期日前投票 / 不在者投票
3月30日(土)
～4月6日(土)

●投票時間は投票所により異なる場合があります。
●投票所・投票時間の詳細については、ご家庭に送られる投票入場券をご覧ください。各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

秋田県選挙管理委員会 / 秋田県明るい選挙推進協議会

選びたい秋田のこれから わたしの将来

県議選 4月7日

子どもと一緒に選挙に行こう

投票所には18歳未満の子どもと一緒に入場することができます。総務省が18～20歳の男女3,000人に行った調査では、子どもの頃に親の投票についていったことのある人は、ついていったことがない人よりも、投票に行った人の割合が高いという結果が出ています。親子連れ投票は子どもの将来の投票につながっています。